

『福島原発警戒区域内に残された牛と農家』

- 家畜と農地の管理研究会の活動を通して -

開催日時

2013年
9月14日(土)

開場12:30
開催13:00~16:00

開催場所

東京大学農学部 弥生講堂

東京都文京区弥生1-1-1
東京大学農学部内

参加費無料：ご参加は自由となりますが、出来る限り事前にご連絡願います。

【総合司会】国立科学博物館館長、東京大学名誉教授 林 良博

第一部

13:00~13:50

■ 基調講演「福島第一原発被災地域の現状と今後」

南相馬市長 桜井 勝延氏

■ 活動報告「現地の状況と研究会の活動」

岩手大学 農学部共同獣医学科 准教授 岡田 啓司 (家畜と農地の研究会 理事・事務局長)

第二部

14:00~14:45

「福島第一原発被災地域における研究成果と今後の課題」

(1) 牛の生体内放射能汚染分布

東北大学大学院 農学研究科 教授 磯貝 恵美子 (家畜と農地の研究会 理事)

(2) 牛の生体除染の試み

北里大学 獣医学部 講師 柿崎 竹彦 (家畜と農地の研究会 理事)

(3) 放牧牛による放射性物質の移動

東北大学大学院 農学研究科 教授 佐藤 衆介 (家畜と農地の研究会 監事)

第三部

15:00~16:00

パネル討論 「“福島第一原発被災地域の現状とこれから”」

<モデレーター> TBS 報道局解説委員 桶田 敦

<パネリスト>

家畜と農地の管理研究会プロジェクト参加農家の皆様

北里大学 副学長 伊藤 伸彦 (家畜と農地の研究会 代表理事)

岩手大学 農学部共同獣医学科 准教授 岡田 啓司 (家畜と農地の研究会 理事・事務局長)

東北大学大学院 農学研究科 教授 佐藤 衆介 (家畜と農地の研究会 監事)

家畜と農地の管理研究会 コーディネーター 大谷 久美子

懇親会

16:15~18:00

【参加費】 2,000円

シンポジウム終了後、講演者を交えた懇親会を同会場にて開催します。農家や研究者から直接話を伺える機会ですので是非ご参加ください。※参加希望者は9月10日(火)までに問い合わせ先にご連絡願います。

【主催】一般社団法人 東京電力福島第一原子力発電所の事故に関わる家畜と農地の管理研究会

【後援】公益社団法人 日本獣医師会 ・ 東京大学農学生命科学研究科 ・ 公益財団法人 農学会

【協賛】株式会社 ワールドウォッチジャパン

『福島原発警戒区域内に残された牛と農家』
- 家畜と農地の管理研究会の活動を通して -

開催日時

2013年
9月14日 (土)
開場12:30
開催13:00~16:00

開催場所

東京大学農学部 弥生講堂
東京都文京区弥生1-1-1
東京大学農学部内

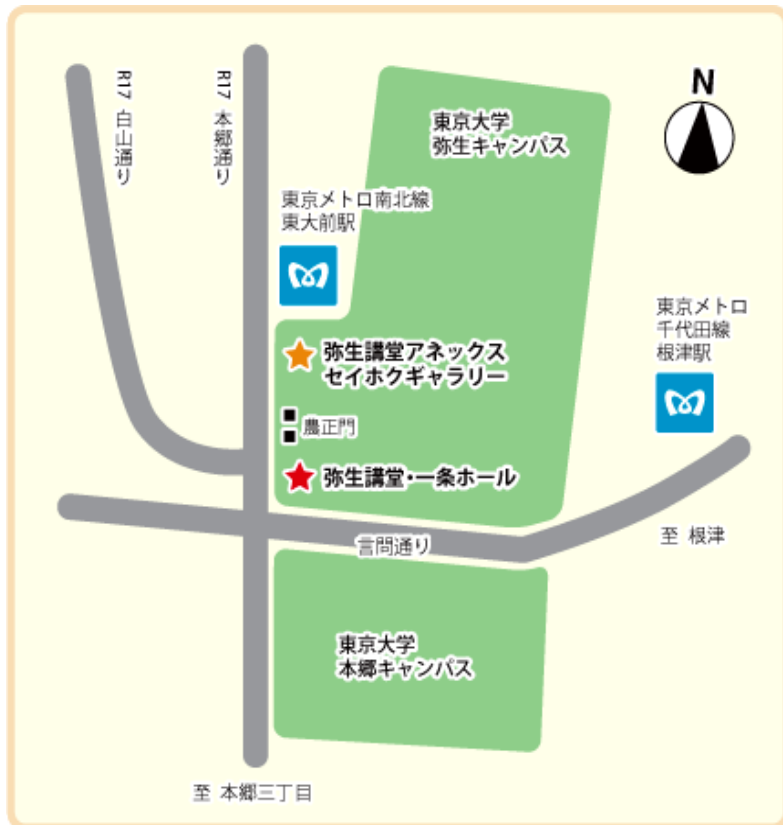
【交通案内】

地下鉄

東京メトロ 東大前駅 (南北線) 徒歩1分
東京メトロ 根津駅 (千代田線) 徒歩8分

都バス

御茶ノ水駅 (JR中央線、総武線) より
茶51駒込駅南口又は東43荒川土手操車所前行
東大 (農学部前バス停) 下車徒歩1分



一般社団法人 東京電力福島第一原子力発電所の事故に関わる家畜と農地の管理研究会
2013年 公開シンポジウム参加申込

(ふりがな) 氏名または団体名	
参加人数	シンポジウムへの参加 () 人 ◆ 懇親会への参加 () 人
FAXまたはE-mail	

参加申込

参加申込書をご記入の上、FAXまたはE-mailによりお申し込みください。

なお、参加申し込み受付票は発行しません。

FAX:03-5549-2562 *FAXの場合は切り取らずにお送りください。

*ご記入いただいた情報は、本シンポジウム以外の目的で使用することはありません。

*懇親会参加費の領収書発行は当日受付でお申し付けください。